

砂時計 (2008)

メディア 映画
 ジャンル ロマン ス 青春
 製作国 日本
 色彩 Color
 時間 121分
 初公開日 2008/04/26
 公開情報 東宝

【キャッチコピー】

ずっと、一緒にいたかった。

【解説】

2007年には昼帯でTVドラマ化もされ好評を博した芦原妃名子原作の同名少女コミックを映画化したラブ・ストーリー。思春期の切ない初恋とその後の行方を描く。中高生時代の主人公たちを夏帆と池松壮亮、大人になってからの2人を松下奈緒と井坂俊哉が演じる。監督は「LOVE SONG」「修羅雪姫」の佐藤信介。

両親の離婚で東京から母の実家がある島根に引っ越してきた14歳の水瀬杏。最初は田舎暮らしに馴染めずにいた杏だったが、同い年の大悟や月島兄妹との出会いが彼女を元気にしていく。そんなある日、母が杏を残して自殺してしまう。悲しみに暮れる杏を親身に支える大悟。その後、2人が愛を育み始めた矢先、杏は父に引き取られ東京へと連れ戻されてしまうのだった…。

【クレジット】

監督 佐藤信介
 製作 加藤嘉一
 亀井修
 エグゼクティブプロデューサー 濱名一哉
 プロデューサー 久保田修
 武田吉孝
 共同プロデューサー 長松谷太郎
 ラインプロデューサー 齋藤寛朗
 協力プロデューサー 貴島誠一郎
 加藤章一
 油井卓也
 原田文宏
 原作 芦原妃名子
 脚本 佐藤信介
 美術 斎藤岩男
 撮影監督 河津太郎
 編集 今井剛
 音楽 上田禎
 音楽プロデューサー 安井輝
 主題歌 いきものがかり

『砂時計』
 (小学館刊)

『帰りたくなっ
 たよ』

録音

VFXスーパーバイザー

助監督

出演

北村峰晴

古賀信明

神徳幸治

松下奈緒

夏帆

井坂俊哉

池松壮亮

塚田健太

岡本杏理

戸田菜穂

高杉瑞穂

伴杏里

立石涼子

赤堀雅秋

ト字たかお

中平良夫

久我朋乃

倉科カナ

風間トオル

藤村志保

Sosuke
Ikematsu

水瀬杏（大人時代）

水瀬杏（中高生時代）

北村大悟（大人時代）

北村大悟（中高生時代）

月島藤（中高生時代）

月島椎香（中高生時代）

植草美和子

佐倉圭一郎

月島椎香（大人時代）

水瀬正弘

植草美和子